

お宝発見 下北ジオパーク



vol. 2 (2018年12月号) 毎月20日発行

お宝No.2 ^{きめ}木目海岸 (東通村石持漁港付近)



アオイガイ



2018年11月7日撮影

殻を持つタコ？！

この時期、木目海岸にはアオイガイの殻が流れつきます。地元ではタコブネとも呼ばれるこの殻の正体は、太平洋や日本海の暖かい海域に分布するタコの仲間のもの。冬を告げる海岸の風物詩です。

木目海岸（きめかいがん）の情報

- 所在地 青森県下北郡東通村蒲野沢（石持漁港そば）
- 交通 JR 下北駅より車で約 30 分
県道 6 号線の旧北部中学校前の信号機を尻屋崎方面へ進み、「ようこそ！下北ジオパーク」の看板を左折。
道なりに進む（約 3km）
- 駐車場 あり トイレ なし
- 海が荒れているときや潮位が高いときは、強い波が押し寄せることがありますのでご注意ください。



イベント Pick Up!

第2回下北ジオパーク学習・活動発表会

【日時】12月1日(土) 13:00～16:00

【会場】プラザホテルむつ

【概要】下北管内の各学校では、様々な地域学習や総合学習が行われています。当日は学習・活動の発表やポスター展示を行います。入場無料。事前申込は不要です。

下北地域農泊セミナー

【日時】12月5日(水) 15:00～17:00

【会場】まさかりプラザ3階会議室

【概要】農山漁村の魅力を味わってもらう「農泊」の基礎知識や、地域資源を活用した地域再生について考えてみませんか？参加は無料です。申込はジオパーク推進協議会へ（☎22-1111）

「サケ & 酒満喫ツアー」

「大畑の漁師のこだわりや生き様を知ってほしい！」という思いから有志で結成された“海峡口デオ大畑”。

10/26(金)、サケとお酒を満喫する定置網漁獲体験ツアーが行われました。網をおこすと、脂ののった大きな秋鮭が・・・！夜は獲れた魚を肴に、地酒と漁師のこだわりトークを楽しみました。網へ向かう船上では、赤岩など海からしか見られない景色とともに、ジオパークの見どころを紹介させていただきました。



「脇野沢に“あずまや”誕生！」

脇野沢沖の“鯛島”を間近で見ることができる牛の首農村公園にあずまやが設置されました。これは、むつ高等技術専門校の訓練生たちが地域の方々と交流しながら製作したものです。下北産のヒバを使用しており、ベンチのほかにもフォトフレームなども製作してくださいました。

あずまやであずましく、鯛島を眺めてみてはいかがでしょうか？

「地産地消運動協力店感謝祭でPR」

11/3(土)、11/4(日)にむつ市の美味しいものや特産品を販売・展示する「むつ市地産地消運動協力店感謝祭」で、PRを行いました！下北ジオパーク認定商品についてのクイズやアンケートを実施し、多くの方にご参加いただきました。ありがとうございます！また、下北ジオパークサポーターの会もPRを行い、ゴミ拾いや拾ったゴミを展示し保全への意識を高める活動について紹介いたしました。



編集後記

日に日に寒さが増す毎日。今年も冬がやってきますね。冬と言えば、雪。なにかと厄介者扱いしてしまいがちですが、雪を知らない温暖な地域に住んでいる人から見ると雪は『お宝』に見えるそうです。また、冬はマグロやアンコウなどの、海産物が美味しい時期でもあります。なんだか冬が楽しみになってきました。皆様の冬の楽しみはなんですか？（石井）